

図書館ニュース

9号

2018年1月発行

明けましておめでとうございます

直木賞・芥川賞 16日発表！

二〇一七年下半年期の受賞作が今月16日に発表されました。
今回の直木賞は門井慶喜さん『銀河鉄道の父』。芥川賞は石井遊佳さん『百年泥』と若竹千佐子さん『おらおらでひとりいぐも』のW受賞。

図書館の新着図書コーナーに展示します。

受験も大詰め

センター試験を終え、二次試験に向けて時事問題や郷土問題を調べる生徒が増えています。『わかやま何でも帳』『まるわかり時事用語』は強い味方。図書館でぜひ活用してください。

新着図書

ナビラとマララ (宮田律)



パキスタンでタリバンではなく米軍の爆撃を受けた少女を取り上げた児童書。

バテレンの世紀 (渡辺京二)



信長・秀吉・家康の時代、日本人とキリスト教の衝撃的な出会いを鮮やかに描く。

千の扉 (柴崎友香)



三五棟、七〇〇〇人が住む都営団地で起こった数々の物語が描かれています。

校閲記者の目 (毎日新聞校閲グループ)



数字の使い方、漢字の表記など新聞の校閲方法を解説。日本語愛に溢れた本です。

言葉の贈り物 (若松英輔)



批評家・若松氏の言葉に関するエッセイ。一編がとても短いので読みやすいです。

困り解消！小学校英語ハンドブック (多田孝志)



小学校教諭を目指す受験生のリクエストで購入。英語教育の課題を易しく解説。

黒船前夜 (渡辺京二)



開国前の幕府とロシアとアイヌの動きを史料を基に再現。歴史好きに好評です。

今月の特集コーナー

おみくじで運だめし



知っていますか？図書館にひっそりと存在している図書みくじ。大吉中吉などの運勢と読むとラッキーになれる本を教えてください。この図書みくじに書かれている本を一斉に集めました。

犬の本



今年は戌年です。犬といえば、図書館には犬に関する本がたくさんあります。犬の飼育本、犬の写真集、アニメ『マルセラービー』の本、盲導犬の本、犬の小説……。これらの本を一挙に紹介します。犬の本を読んで今年一年の強運を味方につけましょう。

今年から多読賞が変わります

これまで図書館では「年間でもっとたくさん本を借りた人」を3月に表彰してきました。

今年からは「年間で最もたくさん本を借りた人」と「年間を通して最もたくさん本を借りた人」を表彰します。

多読賞の締切までまだ日はあります。表彰を目指してみなさん頑張ってください！

